



2018.3

THE TIA NEWS VOICE

編集・発行 公益財団法人高松市国際交流協会

No.51

(公財)高松市国際交流協会では今後も、定例事業に加え、様々な事業・イベントを開催し、より多くの有意義な国際交流の場を提供致します。新たな発見、新たなつながりを目指して更なる国際交流を目指して参ります。今後の協会事業にふるってご参加下さい!



国際交流こどもスクール



国際交流 秋のお茶会



さぬき探訪

トゥール市派遣親善研修



姉妹・友好都市親善派遣研修生報告会



国際交流スポーツ大会



マルシェ・ド・タマモ



国際交流支援事業



多文化共生イベント



Kid's国際交流出前事業

平成29年度 トゥール市派遣親善研修生事業

今回で6回目を迎えたこの事業は、高松市内の大学、短大、高専、専門学校に通う学生及び18歳以上の社会人を対象にフランス共和国の姉妹都市トゥール市に親善研修生2名を派遣するものです。この事業の特色は、自分が探究したい分野を現地で見聞、体得または学習できる様にプログラムを本人が提案できることです。



今回の研修生は、高松大学の永木さんとキッス調理技術専門学校校の橋本さんが選ばれました。フランス語学習を含め事前研修を数回開催し、平成29年9月16日から26日までの11日間のうち7日間をトゥール市でホームステイしながら過ごしました。

二人は現地の小、中、高校、専門学校そして日仏交流団体等、現地の様々な方々と交流を深めました。また玉藻城と庭園連携協定締結一周年になるヴィランドリー城の城主にインタビューをしました。

今回の研修ではフランス語で作成したカルタや寄せ書き形式の書道教室を開いたりして日本、香川の文化そして高松市を現地の方々に理解頂く為の文化交流を行いました。トゥール市役所では、レセプションが開かれ両研修生によるプレゼンテーションもあり、貴重な体験をしました。

また永木さんは児童教育を学んでいる事から、現地の小中学校生との交流を深めました。橋本さんは現在調理学校の助手をしている事から、現地で調理師専門学校、三ツ星レストラン等を訪問し、本場のフランス料理を肌で感じてきました。



【永木 はるか】高松大学 発達科学部 2年

トゥール市派遣研修を通して、「何事も挑戦しなければ始まらない」ということを改めて実感しました。私の夢は小学校教員になることです。将来、小学校教員になったときに、実際に訪れて知り得た外国の様子や文化を児童に伝え、小学生というはやい段階で外国に興味を持ってほしいと感じ、この研修に応募しました。

そのため、現地の小学校を訪問し、現地の子ども達と遊んだり、学校の様子を知ったりしました。また、折り紙やカルタを伝えることで、日本の文化を現地の子どもたちに知ってもらう機会となりました。このカルタは、カルタ遊びを通して日本語のことも知ってもらえるように、国際交流協会の方の協力のもと、新たに作りました。現地の学校で子どもたちとカルタ遊びをし終わった後、カルタの札に書いてあった日本語を、子ども達がノートに写して、「この言葉はこう発音するんだよね」と私に言ってくれたことがとても嬉しかったです。

小学校訪問の他にも、調理師専門学校訪問、古城や市場巡り、トゥール市役所でのプレゼンテーションなど、様々な場所に訪れ活動しました。ホームステイを通して、フランス文化もさらに学ぶことが出来ました。この研修でトゥール市を訪れたからこそ、体験できたことがあり、多くの方に出会うことが出来ました。これらを体験できたことは私の大きな財産となりました。この縁を大事にしていきたいです。これらのことは、沢山の方々のご支援なしでは出来ませんでした。本当にありがとうございました。



【橋本 大奈】キッス調理技術専門学校 調理助手

フランストゥール親善研修では多くの外国人と出会いフランス本場の料理を学べる非日常的な経験をすることが出来ました。国際交流でしか味わう事が出来ないホームステイをして身近にフランスの家庭料理やフランス語を学ぶことが出来ました。私はフランス料理人を目指しており、そのためにもフランスの家庭料理を学びたかったので家庭料理を学べたということは夢に大きな一歩を踏めたと思います。また、日本の文化が好きなフランス人の方が集う日仏協会やたくさんの方に学校に訪れました。そこで白い大きな布に皆思い思いに筆で文字を書き手形を押してそれぞれ世界に1つしかないものを作りました。子どもたちは書道にとっても興味を持っていて嬉しかったです。

この研修を通して外国の方とコミュニケーションを取るのには難しいものだと感じましたが、片言の英語やジェスチャーを使い、色々な方の助けもあり、おかげでいい研修にする事が出来ました。このような研修ができたのもたくさんの方々のご支援があったからだと思います。本当にありがとうございました。

平成29年度高松市姉妹・友好都市親善派遣研修生報告会

平成29年度高松市姉妹・友好都市親善派遣研修生報告会は11月19日(日)アイバル香川3F会議室にて開催されました。姉妹都市であるアメリカ セント・ピーターズバーグ市、フランス トゥール市へ派遣した計5名の研修生は、写真や画像を使って友好・姉妹都市の概況や滞在中の研修内容について説明し、現地を感じたこと、気づいたことを発表しました。約百人の方々に参加され、活発な質疑応答がありました。多くの方にこの派遣事業内容を知って頂き、国際交流に興味を持ってもらえる有意義な報告会となりました。



※研修内容や感想をまとめた報告書を配布しております。ご興味のある方はアイバル香川2Fにある協会事務所へお越しください。

第1国際交流スポーツ大会

第1回国際交流スポーツ大会は、平成29年3月3日(土) 高松市観光通りの太洋ボウルで開催されました。海外 4ヶ国地域、13名の外国人および日本人31名、計46名が参加しました。



ラジオ体操では全国ラジオ体操連盟の指導員 本多様のご誘導により全員でラジオ体操を行いました。海外の人にはあまりなじみのないラジオ体操ですが、皆さん慣れない身振り手振りで体操を経験しました。中国の体操では日本のラジオ体操よりかなり早い動きでしたが、皆さん必死でついてきていました。

お昼は簡単なピュッフェ形式で焼きそばやおにぎりなどをほお張りながら外国人と日本人の間で楽しい話し声や明るい笑い声が飛び交っておりました。バングラデシュの人達はハラールを考慮したメニューに喜んでいました。

午後のボウリング大会では外国人、日本人が入り混じってチーム制で競技を行いました。初めてのボウリングにユニークな投げ方でプレーしたり、あちこちでハイタッチが交わされました。熱戦の結果、男子、女子の個人賞、チーム賞やブービー賞、ガーター賞等様々な賞が発表され、そのたびににぎやかな歓声が上が、「また参加したい」との声もあり、皆さん楽しい一日となりました。



マルシェ・ド・タマモ2017

玉藻公園・ヴィランドリー城・トゥール市3庭園連携協定 提携一周年を記念して、平成29年10月15日マルシェ・ド・タマモ2017が、高松市 大西市長や(公財)松平公益会 佐伯理事長、(公財)高松市国際交流協会 竹崎理事長出席のもと開催されました。会場となつた玉藻公園 披雲閣前には生憎の雨天にも関わらず大勢の方が見に来てくれました。フランスの街並みのようなマルシェでの買い物や、香川日仏協会の川染会長のトークショーなどステージイベント



を楽しんでいました。またフランスからも四国霊場八十八か所廻りの巡礼にきていた二人連れが飛び入り参加するなど、大変にぎやかな一日でした。



を楽しんでいました。またフランスからも四国霊場八十八か所廻りの巡礼にきていた二人連れが飛び入り参加するなど、大変にぎやかな一日でした。

さぬき探訪 (第12・13回)



第12回さぬき探訪は高松ユネスコ協会のご協力を頂き、「ワールド印刷、志度寺、EBiSU(石材)見学バスの旅」を平成29年10月5日(木)に開催し、2か国6名の外国人留学生や研修生等が参加しました。参加した皆さんは、普段自分で行けないところを見学できて大変勉強になったようです。ワールド印刷ではIT技術を駆使して、受注から印刷までコンピューター化されていることに大変目を見張っておりました。四国霊場八十八ヶ所のひとつの1400年の歴史のある志度寺では、普段公開されていない閻魔堂や日本庭園も見せて頂き日本の伝統文化を味わいました。EBiSU石材では、世界的に有名な庵治石の加工現場を見せて頂き、巨大な円形のノコギリで大きな石を切ったり、細かい石の細工をする風景に見入っておりました。

第13回さぬき探訪は、高松ライオンズクラブとの共催で「善通寺、少林寺、中津万象園 探訪の旅」を平成30年1月20日(土)に開催し、計7か国28名の多数の外国人が参加しました。1200年の歴史がある弘法大師空海の生誕地である善通寺で仏教作法を学んだり、世界的に有名な少林寺拳法総本山で少林寺拳法の実技体験を学んだり、中津万象園の築庭330年の風情ある池を囲んだ日本庭園の風景を味わいました。また、ランチではイスラムの戒律によって食べることを許されているハラール食の体験会だったり、充実したさぬき探訪ツアーとなりました。

第13回さぬき探訪は、高松ライオンズクラブとの共催で「善通寺、少林寺、中津万象園 探訪の旅」を平成30年1月20日(土)に開催し、計7か国28名の多数の外国人が参加しました。1200年の歴史がある弘法大師空海の生誕地である善通寺で仏教作法を学んだり、世界的に有名な少林寺拳法総本山で少林寺拳法の実技体験を学んだり、中津万象園の築庭330年の風情ある池を囲んだ日本庭園の風景を味わいました。また、ランチではイスラムの戒律によって食べることを許されているハラール食の体験会だったり、充実したさぬき探訪ツアーとなりました。



平成29年度国際交流支援事業 後期活動報告

自分がしていることを外国人に伝えたい、自国の文化や習慣を日本人に紹介したい!市民主体の国際交流の促進を図る為、国際交流に関する文化的活動やワークショップを自由に発信できる場を無料で提供しています。後期【平成29年9月-平成30年3月】の実施状況をお知らせします。



【詩吟ワークショップ-世界のボーカル音楽を楽しもう-】

主催:臥風流英風吟詠会

平成30年2月11日(日) 13:00-15:00

詩吟ワークショップ、世界のボーカル音楽、みんなで歌おう、の三部構成で開催されました。詩吟ワークショップでは大森英風先生の指導のもと詩吟を実際に体験し基礎知識を学びました。イギリス出身のマシュー・ライトさんの日本語での詩吟披露もありました。世界のボーカル音楽ではアイルランド出身のマイケル・ベドローさんも加わり昔から伝わるフォークソングを披露、参加者のみなさんと英語で輪唱をしました。最後は英語でカントリー・ロード、日本語でふるさとを一緒に歌って締めくくりました。音楽を通じて楽しく異文化交流を図ることができました。

【韓国ノリマダン-韓国文化を楽しもう-】

開催団体:在日日本大韓民国民団香川県地方本部

香川日韓交流協会・(公財)高松市国際交流協会

平成30年3月11日(日)10:30-15:00



韓国文化を様々なアクティビティを通じて楽しく体験するイベントを開催しました。午前中は韓国に関する講演会が開催され、午後からは韓国のゲーム、クラフト、絵本の読み語り等のアクティビティが開催されました。イベント後半では韓国の伝統音楽サムルノリ演奏、韓国の伝統工芸品が景品のお楽しみ抽選会、参加者の方が伝統民族衣装を着てファッションショーを行いました。最後に色とりどりのきれいな民俗衣装を着たみなさんがステージに立つと会場は大変盛り上がりしました。

多文化共生イベント「一緒に暮らすこと」

多文化共生イベント「一緒に暮らすこと」では多文化共生(国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的な違いを認め合い、対等な関係を築こうとしながら地域社会の一員として共に生きること、それに伴う街づくり)の認識を広めるため、ワークショップや講演会など多様なイベントを開催しています。今後も開催を予定しておりますのでお気軽にご参加下さい。



多文化共生イベント「一緒に暮らすこと③」
【在住外国人のためのシミュレーション防災訓練】
開催日:平成29年9月10日(日) 10:00-12:00

在住外国人の方を対象に香川大学工学部の危機管理研究センターにてシュミレーターシステムを使用した防災訓練を行いました。実際に地震が起こったらどのように行動するかを外国人の方がグループでロールプレイ体験をしました。参加者のみなさんは初めての体験に戸惑うこともありましたが、いつ起きるか分からない地震への心構えを認識することができました。住んでいる所に応じた避難方法も指導して下さい、熱心に聞き入っていました。

多文化共生イベント「一緒に暮らすこと④」
【多文化共生ワークショップ-もし自分が文化も習慣も言語も違う所で住むことになったら-】
開催日:平成29年12月10日(日) 13:00-16:00

「多文化共生」って聞いたことあるけれど何のこと?実際に自分が文化も習慣もそして言語も違う地で住むことになったら?同志社女子大学現代社会学部現代こども学科教授藤原孝章氏を講師に迎え、実際に藤原先生の著書「ひょうたん島問題」を使用してロールプレイしながら多文化共生を楽しく体験しました。当日はその他にも高松に在住している留学生の体験談や国際交流に長年従事されている市民団体、ムスリムについての認識や理解を促進するため活動している香川大学の「ハラルシ」の団体紹介も発表されました。たくさんの方々にご参加頂き、楽しいワークショップとなりました。



国際交流こどもスクール

楽しく身近に感じられる国際交流・異文化交流の場を提供する「国際交流こどもスクール」を開催しております。様々な体験を通じて世界のことを楽しく学ぶ内容です。

世界のおはなしワークショップ
平成29年10月29日(日) 14:00-16:00
開催場所:高松市こども未来館 夢みらい図書館
講師:香川県国際交流員 ジョナサン・マッカーリー(アメリカ)

夢みらい図書館のこども司書さん達と一緒に世界のおはなしワークショップ、同時にハロウィンワークショップも開催し、仮装した子供達が集まりました。最初にギリシャ、カナダやウクライナの絵本や英語落語、ハロウィンについての絵本をこども司書さんが読み語りしてくれました。ハロウィンワークショップではハロウィンについての説明やジャックオランタンの冠作り、英単語を使ったビンゴなど様々なアクティビティを体験しました。最後にジョナサンさんに子供達が「トリックオアトリート!お菓子をくれなさいたずらすぞ!」と言ってお菓子のプレゼントを貰いハロウィン気分を楽しみました。



世界スイーツ教室:
オリジナルチョコレートバーを作るー世界のバレンタインー
平成30年1月21日(日) 13:00-15:00
開催場所:アイバル香川 第4会議室
講師:香川県国際交流員 アン・ヴィシェヴィアンスキ(アメリカ)

甘いチョコレートののびに包まれた会場にエプロン姿の子供達が集まり、世界のスイーツ教室「オリジナルチョコレートバーを作る」が開催されました。プレッツェルやマシュマロの様なアメリカならではのものから柿の種やポン菓子などの日本のものまで様々な材料を加えて思い思いのチョコレートを作りました。またチョコレートに添えるメッセージカードも英語で作りました。アンさんから日本と世界のバレンタインが違うこと、カード文化についての説明に驚いたり、質問したり熱心に聞き入っていました。最後に家族や友達、先生などにプレゼントするチョコレートをラッピングし、笑顔で迎えに来たお母さんやお父さんに見せていました。



6月1日より平成31年度

AO入試エントリー開始

夢を追いかけるあなたを応援します

9月1日より
平成31年度

特待生・一般入試願書受付開始

調理技術をじっくり学びたい、いち早くプロとして働きたいなどそれぞれの目標に合わせる少人数制の調理師学校
幅広いスキルからプロとしての心構えまで徹底指導します。



平成30年4月より

平成31年度

入学希望者対象

オープンキャンパス 毎月開催!

※詳しくは当校HP、資料請求にてご確認ください。

KISS 学校法人 北川学園 厚生労働大臣指定
キッス調理技術専門学校

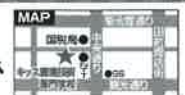
資料請求・見学・体験のお申込みはこちらから

<http://www.kiss-school.ac.jp>

キッス調理技術専門学校

検索

〒760-0018 高松市天神前9-25 TEL:087-831-0787 FAX:087-834-3586



平成29年度Kid's国際交流出前事業

Kid's国際交流出前事業は、高松市内の幼稚園・保育園を対象に、異文化を楽しく体験しながら世界のつながりを感じてもらおう場を提供するため、国際交流員をはじめ在住外国人の方と一緒に訪問するものです。



9月から12月まではイタリア文化会館のマッテオ・ガリアルデイさん、香川県国際交流員の唐思齊さん(中国)とジョナサン・マッカーリーさん(アメリカ)が高松市立林幼稚園、西植田保育所と三溪幼稚園を訪問しました。外国絵本の読み聞かせやクイズによる各国の紹介とゲーム等を通じて、園児のみなさんは国際交流のひと時を楽しく過ごすことができました。



国際交流秋のお茶会

高松屋島ライオンズクラブが11月5日に玉藻公園披雲閣で開催した「第52回秋のお茶会」には中国、バングラデシュ、ブルネイ、ベトナムからの留学生をはじめ、23名の外国人の方が招待されました。



当日は一行は会場となる披雲閣に入り、まず待合で温かい甘酒をいただき、日本人の参加者と交流しながらお茶席への案内を待っていました。殆どの皆さんが初めての参加なので茶会の張りつめた雰

囲気や礼儀、作法の不案内と正座に緊張しながらも、お茶とお菓子を楽しんだり、お茶の先生と会話したりして日本伝統文化に触れる貴重なひと時を過ごすことができました。お茶の後にはお蕎麦をごちそうになり、地元で有名なラーメンのお土産を頂き、園内を楽しく散策しました。



国際交流団体紹介 高松ライオンズクラブ

高松ライオンズクラブは1956年1月26日香川県最初のライオンズクラブとして産声を上げました。ライオンズクラブは社会奉仕活動を目的とした団体で、「知性を高め、友愛と相互理解の精神を養い、平和と自由を守り、社会奉仕に精進する」としています。

ライオンズクラブは世界各国に兄弟クラブがあります。主な国際交流、国際協力活動の一環として、海外姉妹提携クラブ(大韓民国ソウル市龍鳳LC、中華民国台湾羅東國際獅子会、米国フロリダ州セントピーターズバーグ市内の3つのLC)との交流・親善を行っています。また、香川大学等の留学生や技能研修生との交流イベントを実践しています。

本年も、高松市国際交流協会と共催で、留学生たちとの「さめき探訪」や「ボウリング大会」を通じ市民レベルの国際交流を進めています。

私たち高松ライオンズクラブは、まず、地に足を付けた奉仕活動を通じ、国際感覚、人権感覚を備えた若人を育てることも大きな柱です。そのためにも、今後とも高松市国際交流協会との協働に努力したいと思います。



TIAの今後の主な事業予定

2018年

- 4月15日 世界のスイーツ教室第10回「ハワイ編」
- 5月下旬 第14回さめき探訪
- 7月中旬 トウール市姉妹都市提携30周年記念事業 市民親善訪問団
- 7月中旬 セント・ピーターズバーグ市高校生親善研修生派遣事業
- 7月中旬 カムチャッカ ホームステイ受入
- 8月下旬 高松まつり 国際交流おどり子連
- 8月下旬 第14回 小学生英語暗唱大会(予定)
- 8月下旬 基隆市交流協定一周年記念事業(予定)
- 9月下旬 トウール市親善研修生派遣事業
- 10月下旬 第15回さめき探訪



*詳しい日程が決まり次第、TIAのホームページやチラシ等でご案内致しますので是非ご参加下さい。

国際交流ボランティア募集

当協会では随時、国際交流ボランティアを募集しています。活動内容は語学ボランティア、ホームステイ受入れ、事業運営、編集などです。興味のある方は是非登録してください。



参加費無料

毎週日曜『日本語会話クラブ』

13時～16時 アイパル香川3F

日本語を楽しく勉強しませんか？
参加費無料!ボランティア講師が参加をお待ちしています!

『7ヶ国語会話集』好評販売中!

外国からのお客様が我が家にホームステイすることになったら?「なんて言えばいいの??!」

答えはこの中から見つかります。 100円



国際交流団体への助成金制度のお知らせ

平成30年度

当協会では高松市内の国際交流団体が自主的に企画・実施する国際交流事業に対する共催・後援および事業費等の助成制度があります。

- ① 共催・後援: 名義後援
- ② 事業費助成
対象: 市内および姉妹・友好都市等での国際交流事業
事業費3分の1助成
限度額5万円
- ③ 申請期間:
【前期】平成30年4月1日～5月31日(2ヶ月)
※前期は4月1日以降9月末日までに実施されるイベント等に係る助成金申請期間です。
【後期】平成30年8月1日～9月30日(2ヶ月)
※後期は、10月1日以降3月末日までに実施されるイベント等に係る助成金申請期間です。
- ④ 提出書類: 助成申請書・事業計画書・収支予算書・団体等の規約及び年間事業計画書・その他資料
※申請書は、協会ホームページからダウンロードできます。
※申請を受け付けた後、協会で審査し結果を通知することになります。

外国人私費留学生への国民健康保険料助成について

平成30年も、高松市内に在住する私費留学生に国民健康保険料の一部を助成します。詳しくは、事務局へお問い合わせ下さい。



TIA 編集後記

今年は戌年。
戌年は干支十二支の内の11番目になります。ぼちぼち暦も一巡へ。季節に例えるならさしずめ晩秋と言ったところでしょうか!?晩秋ならば収穫の時期。そう、戌年はこれまでの積み重ねが結実する年とされているようです。協会も、これまでの30年に近い活動の積み重ねが報われ、よい結果となって表れる年であって欲しいと切に思います。皆様方のご協力をよろしくお願い致します。

